

## テーマ

ドライアイスの気体を石灰水に通そう!

## 概要

ドライアイスとは何か、その性質を調べます。

## 準備物

ドライアイス、カキ氷器、酸化カルシウム（生石灰）、水、気泡緩衝シート、かなづち、軍手、上皿てんびん、ビニール袋、ストロー（じゃばら付き）、スポイト、ビーカー、プラスチックスプーン、発泡スチロール容器、プラスチックカップ、プラスチックコップ、ペットボトル（2L）

## 注意

やけど注意（高温やけど、低温やけど）

## 実験手順

- 

1 気泡緩衝シートにドライアイスをはさんで、適当な大きさに割ります。
- 

2 かき氷器の中に適当な大きさのドライアイスを入れ、ドライアイスの粉を作ります。
- 

3 0.7gの酸化カルシウムをビーカーに入れ、0.7gの水をスポイトで少しずつ滴下し、しばらく放置します。
- 

4 酸化カルシウムをスプーンでさわり、ポロポロになることを確認します。
- 

5 ビーカーに水を400ml入れてよく混ぜ、しばらく放置し、石灰水の上澄み液を別ビーカーにとります。
- 

6 ポリ袋にドライアイスの粉を入れ、口を持って軽く振り、袋を膨らませ、曲がるストローの短い方をさし込みます。



7



石灰水にストローの長い方をさし込み、袋を押して中の気体をだして、ようすを観察します。

### 製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

### 監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

### リリース年

2012年